



2018年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年1月24日

上場会社名 モーニングスター

上場取引所 東

コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2018年2月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第3四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	4,337	23.9	1,172	1.8	1,270	6.8	862	7.4
2017年3月期第3四半期	3,500	0.5	1,151	12.0	1,189	15.5	802	18.3

(注) 包括利益 2018年3月期第3四半期 873百万円 (30.1%) 2017年3月期第3四半期 670百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	10.55	10.51
2017年3月期第3四半期	9.83	9.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第3四半期	10,074	9,317	92.4	113.70
2017年3月期	10,092	9,084	89.9	111.12

(参考) 自己資本 2018年3月期第3四半期 9,310百万円 2017年3月期 9,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期		0.00		8.50	8.50
2018年3月期		0.00			
2018年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

なお、当社は前連結会計年度(2017年3月期)まで連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が8期連続の増益を記録しております。

2018年3月期に各々9期連続の増益となるように努力いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年3月期3Q	83,973,600 株	2017年3月期	83,973,600 株
期末自己株式数	2018年3月期3Q	2,086,770 株	2017年3月期	2,291,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2018年3月期3Q	81,741,834 株	2017年3月期3Q	81,671,600 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2018年3月期の配当予想)

2018年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2018年1月24日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2017年4月1日～2017年12月31日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2016年4月1日～2016年12月31日)の3,500百万円から837百万円(23.9%)の増収となる4,337百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,743百万円から831百万円(47.7%)増加し2,574百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の605百万円から15百万円(△2.5%)減少し590百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の1,151百万円から21百万円(1.8%)増益となる1,172百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で59百万円増加し、その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の1,189百万円から81百万円(6.8%)の増益となる1,270百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の802百万円から59百万円(7.4%)の増益となる862百万円となりました。

(連結業績の概要)

	前第3四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで		前年同四半期比増減	
	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	比率(%)
売上高	3,500,346		4,337,482		837,135	23.9
営業利益	1,151,572	32.9	1,172,839	27.0	21,267	1.8
経常利益	1,189,434	34.0	1,270,598	29.3	81,163	6.8
親会社株主に帰属 する四半期純利益	802,865	22.9	862,391	19.9	59,526	7.4

連結売上高は6期連続の増収となり、過去最高売上を更新しました。営業利益は8期連続の増益、6期連続の最高益を記録しました。経常利益は9期連続の増益、6期連続の最高益を記録しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は8期連続の増益、3期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	1,345,886	38.5	1,277,195	29.4	△5.1
メディア・ソリューション	897,095	25.6	715,358	16.5	△20.3
計	2,242,981	64.1	1,992,553	45.9	△11.2
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	1,257,364	35.9	2,344,928	54.1	86.5
計	1,257,364	35.9	2,344,928	54.1	86.5
連結売上高	3,500,346	100.0	4,337,482	100.0	23.9

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の45,622台から3,683台(8.1%)増加し、49,305台となり、タブレットアプリ関連データの売上が増加いたしました。フィンテック関連アプリの受注、ファンレポートの売上も増加いたしました。一方、PC関連データの売上、株式新聞購読料が減少し、前連結会計年度末に譲渡したマネージャック事業の売上がなくなりました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期間の1,345百万円から68百万円(△5.1%)の減収となる1,277百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションの売上が減少いたしました。また、ウェブ・コンサルティングの売上也減少いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期間の897百万円から181百万円(△20.3%)の減収となる715百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の1,917億円から1,131億円(59.0%)増加し3,048億円となり、通常の投資委託者報酬が増加しました。さらに、前年同四半期より成功報酬型手数料が増加したことにより、投資委託者報酬が大幅に増加いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の1,257百万円から1,087百万円(86.5%)の増収となる2,344百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の2,242百万円から250百万円(△11.2%)の減収となる1,992百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の877百万円から113百万円(△12.9%)の減益となる764百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,257百万円から1,087百万円(86.5%)の増収となる2,344百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の273百万円から134百万円(49.3%)の増益となる408百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して17百万円減少し、10,074百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して1,487百万円減少し、3,711百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が1,813百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、投資有価証券を1,297百万円購入したことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して1,470百万円増加して6,363百万円となったのは、投資有価証券1,297百万円の購入によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して250百万円減少し、756百万円となりました。

負債の減少は、未払法人税等が法人税等の中間納付後残高となったことにより382百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,482,501	2,668,592
売掛金	530,889	878,525
たな卸資産	※1 2,482	※1 4,969
繰延税金資産	45,053	21,496
その他	138,045	137,624
流動資産合計	5,198,971	3,711,207
固定資産		
有形固定資産	※2 57,997	※2 60,463
無形固定資産		
のれん	314,975	297,950
ソフトウェア	350,430	456,242
その他	35,228	83,516
無形固定資産合計	700,634	837,709
投資その他の資産		
投資有価証券	3,882,742	5,188,128
繰延税金資産	55,826	76,316
その他	196,043	200,877
投資その他の資産合計	4,134,611	5,465,322
固定資産合計	4,893,242	6,363,494
資産合計	10,092,214	10,074,702

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,865	36,856
未払金	327,092	464,353
未払法人税等	561,754	179,531
未払消費税等	44,707	42,402
その他	16,308	33,807
流動負債合計	1,007,727	756,950
負債合計	1,007,727	756,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,250,035	3,270,370
利益剰余金	4,222,590	4,390,680
自己株式	△395,943	△360,663
株主資本合計	9,192,301	9,416,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△115,794	△105,139
その他の包括利益累計額合計	△115,794	△105,139
新株予約権	7,979	6,884
純資産合計	9,084,487	9,317,752
負債純資産合計	10,092,214	10,074,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上高	3,500,346	4,337,482
売上原価	1,743,133	2,574,386
売上総利益	1,757,212	1,763,095
販売費及び一般管理費	※ 605,640	※ 590,256
営業利益	1,151,572	1,172,839
営業外収益		
受取利息	40,247	101,981
受取配当金	95	103
信託運用益	2,018	—
その他	292	89
営業外収益合計	42,653	102,173
営業外費用		
支払利息	13	—
為替差損	2,180	862
持分法による投資損失	1,585	3,453
その他	1,011	98
営業外費用合計	4,790	4,414
経常利益	1,189,434	1,270,598
税金等調整前四半期純利益	1,189,434	1,270,598
法人税、住民税及び事業税	378,659	408,209
法人税等調整額	7,909	△3
法人税等合計	386,569	408,206
四半期純利益	802,865	862,391
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	802,865	862,391

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益	802,865	862,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132,029	10,654
その他の包括利益合計	△132,029	10,654
四半期包括利益	670,835	873,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	670,835	873,046
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
仕掛品	789千円	2,828千円
貯蔵品	1,692	2,140

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
	212,825千円	225,341千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
従業員給与	181,587千円	164,688千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
減価償却費	86,348千円	100,733千円
のれんの償却額	39,605	17,025

(株主資本関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2016年4月22日 取締役会	普通株式	利益剰余金	571,701	7.00	2016年3月31日	2016年6月2日

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2017年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	694,302	8.50	2017年3月31日	2017年6月2日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,242,981	1,257,364	3,500,346	-	3,500,346
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,156	-	6,156	△6,156	-
計	2,249,137	1,257,364	3,506,502	△6,156	3,500,346
セグメント利益	877,883	273,688	1,151,572	-	1,151,572

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,992,553	2,344,928	4,337,482	-	4,337,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	61,696	-	61,696	△61,696	-
計	2,054,249	2,344,928	4,399,178	△61,696	4,337,482
セグメント利益	764,270	408,568	1,172,839	-	1,172,839

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)
(単位: 千円)

売上高	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	3,506,502	4,399,178
セグメント間取引消去	△6,156	△61,696
四半期連結損益計算書の売上高	3,500,346	4,337,482

セグメント利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,151,572	1,172,839
セグメント間取引消去	—	—
四半期連結損益計算書の営業利益	1,151,572	1,172,839

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	9円83銭	10円55銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	802,865	862,391
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	802,865	862,391
普通株式の期中平均株式数 (株)	81,671,600	81,741,834
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	9円81銭	10円51銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	144,242	302,360
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。